

乳房再建（TE 挿入）＋SNB 術後クリニカルパス患者さんパスシート（No.1）

氏名	
----	--

診療科名	乳腺科		
入院予定期間	年	月	日
	年	月	日

月日	/
経過	入院2日目（手術当日・手術後）
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> * 傷の痛みや吐き気等があれば我慢せず医師や看護師に伝えましょう その他、症状を感じたら医師や看護師に伝えましょう * バストバンドで胸をしっかり固定しましょう * 管が曲がったり抜けたりしないよう注意しましょう * 手術後の安静を守りましょう * 転倒・転落に注意しましょう
治療	<ul style="list-style-type: none"> * 手術をした側の傷の付近に管が入っています * 酸素マスクをつけます
薬	<ul style="list-style-type: none"> * 内服薬は食事が開始となってから開始となります * 抗生物質の点滴をします * 水分補給のための点滴をします * 痛みが強いときはその他のお薬も使うことができますので医師や看護師に伝えましょう
検査	<ul style="list-style-type: none"> * 看護師が1時間毎に検温と創部の観察を行います * 手術後、病室にてレントゲン検査を行います
観察	<ul style="list-style-type: none"> * 痛みの有無、バストバンドの固定状況などを医師、看護師が観察します * 管の排液量、色を観察します
排泄	<ul style="list-style-type: none"> * トイレに行きたくなったら看護師を呼んでください (安静中はベッド上での排泄となります)
活動	<ul style="list-style-type: none"> * 酸素マスク着用中はベッドの上での安静となります * 酸素マスクが外れた後は、看護師が最初の歩行時に付き添い、ふらつきがなければ病棟内を歩けます
食事	<ul style="list-style-type: none"> * 手術室から帰室6時間後から水分をとることができます * 食事は翌日から開始となります
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> * 手術終了後、主治医よりご家族の方へ手術の経過についてお話をします * 術後、患側の腕は肩より上に挙げないようにしましょう * 帰室後より、手のグーパー運動を行いましょう

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

乳房再建（TE 挿入）＋SNB 術後クリニカルパス患者さんパスシート（No.2）

氏名	
----	--

診療科名	乳腺科		
入院予定期間	年	月	日
	年	月	日

月日	/
経過	入院3日目（手術後1日目）
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> * 身体の苦痛がある時には我慢せずに医師や看護師に伝えましょう * バストバンドで胸をしっかり固定しましょう * 腕は肩の高さまでの挙上制限を守りましょう * 管が曲がったり抜けたりしないよう注意しましょう * 転倒・転落に注意して過ごしましょう
観察	<ul style="list-style-type: none"> * 痛みの有無、創部からの出血、腫れ・熱感などを観察します * バストバンドの固定状態を確認します * 創部に入っている管の排液量、色、を確認します
薬	<ul style="list-style-type: none"> * 内服薬が再開となります * 痛み止め・胃薬の内服薬が開始となります 
検査	* 採血があります
処置	<ul style="list-style-type: none"> * 乳腺科医師、形成外科医師がそれぞれ診察します * エキスパンダー挿入カードを医師からもらいましょう
排泄	* 制限はありません
活動	* 制限はありません
食事	<ul style="list-style-type: none"> * 制限はありません 
清潔	* タオルで体を拭くことができます
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> * 創部の圧迫感や痛みがある時は看護師に伝えましょう * 管は曲げたり、引っ張ったりしないよう注意しましょう * 創部の安静を保つために、腕は肩の高さより高く挙げないようにしましょう <li style="padding-left: 20px;">入院中は術後のリハビリテーションは行わず肩の高さの挙上制限を守りましょう * エキスパンダー挿入カードは大切に保管しましょう

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

乳房再建（TE 挿入）＋SNB 術後クリニカルパス患者さんパスシート（No.3）

氏名	
----	--

診療科名	乳腺科		
入院予定期間	年	月	日
	年	月	日

月日	/
経過	入院4日目（手術後2日目）
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> * 身体の苦痛がある時には医師や看護師に伝えましょう * 腕は肩の高さまでの拳上制限を守りましょう * バストバンドで胸をしっかり固定しましょう * 管が曲がったり抜けたりしないよう注意しましょう * 退院後の生活について知りましょう
観察	<ul style="list-style-type: none"> * 痛みの有無、創部からの出血、腫れ・熱感などを観察します * バストバンドの固定状態を確認します * 創部に入っている管の排液量、色、を確認します （9時と21時にバッグに溜まった液体を出します）
薬	* 痛み止め・胃薬の内服薬があります
処置	* 乳腺科医師、形成外科医師がそれぞれ創部の診察を行ないます
排泄	* 制限はありません
活動	* 制限はありません
食事	* 制限はありません
清潔	* 下半身のみシャワー浴できます
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> * 腕を肩以上に挙げないように注意しましょう * 管は曲げたり、引っ張ったりしないよう注意しましょう * 退院後の注意事項について説明します（退院後の生活について 参照） <ul style="list-style-type: none"> ○ 退院後のシャワーや傷の観察について ○ 退院後の下着について ○ 退院後の仕事や運動について

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2018年10月作成

乳房再建（TE 挿入）＋SNB 術後クリニカルパス患者さんパスシート（No.4）

氏名	
----	--

診療科名	乳腺科		
入院予定期間	年	月	日
	年	月	日

月日	/
経過	入院5日目（手術後3日目）
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> *病院内を歩行しましょう *身体の苦痛がある時には医師や 看護師に伝えましょう *腕は肩の高さまでの挙上制限を守りましょう *バストバンドで胸をしっかり固定しましょう *管が曲がったり抜けたりしないよう、注意しましょう *退院後の生活について考えてみましょう
観察	<ul style="list-style-type: none"> *痛みの有無、創部からの出血、腫れ・熱感などを観察します *バストバンドの固定状態を確認します *創部に入っている管の排液量、色、を確認します (21 時にバッグに溜まった液体を出します)
薬	*痛み止め・胃薬の内服薬があります（本日夕にて終了となります）
処置	*乳腺科医師、形成外科医師がそれぞれ創部の診察を行ないます
排泄	*制限はありません
活動	*制限はありません
食事	*制限はありません
清潔	*下半身のみシャワー浴できます
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> *管は曲げたり、引っ張ったりしないよう注意しましょう *腕を肩以上に挙げないよう注意しましょう *退院後の注意事項について説明します（退院後の生活について 参照） 退院後の生活についての説明をもとに、家事や仕事、趣味などご自身の生活について考えてみましょう 退院後の生活がイメージできるように看護師も一緒に考えます

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

乳房再建（TE 挿入）＋SNB 術後クリニカルパス患者さんパスシート（No.5）

氏名	
----	--

診療科名	乳腺科		
入院予定期間	年	月	日
	年	月	日

月日	/
経過	入院日6日目（手術後4日目）
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> *バストバンドで胸をしっかり固定しましょう *腕は肩の高さまでの拳上制限を守りましょう *退院後の生活をイメージしましょう *退院後の生活について疑問点があれば質問しましょう *痛みや圧迫感があれば看護師に伝えましょう 
観察	<ul style="list-style-type: none"> *痛みの有無、傷口の出血、腫れ、熱感の有無を看護師が観察します *バストバンドの固定状態を観察します
薬	*手術前に医師の指示で中止していた内服薬の再開を医師に相談します
検査	*乳腺科医師、形成外科医師がそれぞれ創部の診察を行ないます
処置	*管からの液体の量が少なくなったら管を抜きます
排泄	*制限はありません
活動	*制限はありません
食事	*制限はありません
清潔	*下半身のみシャワー浴できます
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> *管は曲げたり、引っ張ったりしないよう注意しましょう *腕を肩以上に挙げないよう注意しましょう *エキスパンダーに水を入れると一時的に圧迫感が強まりますが、数日経過すると慣れてきます *退院後の注意事項について説明します（退院後の生活について 参照） 退院後の生活についての説明をもとに、家事や仕事、趣味などご自身の生活について考えてみましょう 退院後の生活がイメージできるように看護師も一緒に考えます

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

乳房再建（TE 挿入）＋SNB 術後クリニカルパス患者さんパスシート（No.6）

氏名	
----	--

診療科名	乳腺科		
入院予定期間	年	月	日
	年	月	日

月日	/
経過	入院日7日目（手術後5日目）
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> *バストバンドで胸をしっかり固定しましょう *腕は肩の高さまでの拳上制限を守りましょう *退院後の生活をイメージしましょう *退院後の生活について疑問点があれば質問しましょう 
観察	<ul style="list-style-type: none"> *痛みの有無、傷口の出血、腫れ、熱感の有無を看護師が観察します *バストバンドの固定状態を観察します
薬	*手術前に医師の指示で中止していた内服薬の再開を医師に相談します
検査	*乳腺科医師、形成外科医師がそれぞれ創部の診察を行ないます
処置	*管からの液体の量が少なくなったら管を抜きます
排泄	*制限はありません
活動	*制限はありません
食事	*制限はありません
清潔	*下半身のみシャワー浴できます
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> *管は曲げたり、引っ張ったりしないよう注意しましょう *腕を肩以上に挙げないよう注意しましょう *現在エキスパンダーが挿入されているエキスパンダーには磁石が入っています。挿入されている側のマンモグラフィーや磁気が影響するMRI検査は、受けられません。術後に渡されたカードを携帯するようにしましょう *退院後の注意事項について説明します（退院後の生活について 参照）

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

乳房再建（TE 挿入）＋SNB 術後クリニカルパス患者さんパスシート（No.7）

氏名	
----	--

診療科名	乳腺科
入院予定期間	年 月 日
	年 月 日

月日	/
経過	入院 8 日目（術後 6 日目）
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> * バストバンドで胸をしっかり固定しましょう * 腕は少しずつ肩の高さよりも上に挙げるようにしましょう * 退院後の生活をイメージしましょう * 退院後の生活について疑問点があれば質問しましょう 
観察	* 痛みの有無、傷口からの出血、腫れ、熱感の有無、管を抜いた箇所の皮膚の状態などを看護師が観察します
薬	* 手術前に医師の指示で中止していた内服薬の再開を医師に相談します
検査	* 乳腺科医師、形成外科医師がそれぞれ創部の診察を行ないます
処置	<ul style="list-style-type: none"> * 傷口の消毒をします * バストバンドを指導された強さで固定しましょう
排泄	* 制限はありません
活動	* 制限はありません
食事	* 制限はありません
清潔	* 管を抜いた翌日からシャワー浴が可能となります
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> * 退院前にバストバンドの装着の強さを医師・看護師に確認しましょう 退院後も医師の指示があるまでバストバンドを使用します * 退院後の生活についてわからないことは、看護師に確認しましょう * 保険などの書類は退院日に本館 1 階の A ブロックに提出してください

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

退院後の生活について

乳房再建について

- ◇ 乳房再建を行なうためにはエキスパンダーをふくらませて皮膚をのばすことが必要となります。ふくらませてすぐは、一時的に圧迫感や痛みが強くなりますがだんだんと慣れていきます。あまりつらい時は、形成外科の医師に相談しましょう。
- ◇ 最終的に人工物（インプラント）で再建するか自家組織で再建するかを考えましょう。なかなか決められないときは医師や看護師に相談しましょう。
- ◇ エキスパンダーには磁石が入っているため、MRI 検査は受けられません。医師からもらったエキスパンダー挿入カードは、いつも携帯するようにしましょう。

退院後のシャワーや傷の観察について

- ◇ 手術した箇所は抜糸を行っていません。抜糸は次回外来で行います。退院後はシャワーの際などに創部の赤み、腫れ、浸出液がないか観察しましょう。
- ◇ シャワー時はボディソープをよく泡立てて傷をこすらないように優しく洗いましょう。シャワーの後は創部をガーゼで保護してください。
- ◇ 浴槽に浸かる、プールに入ることは次回外来までは控えてください。

リハビリについて

- ◇ 入院中は腕を肩の高さまでしか動かさないようにしていましたが、退院後は少しずつ動かすようにしましょう。毎日動かすことが痛みや違和感を緩和することにつながります。

退院後の下着について

- ◇ 退院後しばらくはバストバンドを使用します。次回外来までは医師から説明された程度の強さで、固定してください。
- ◇ 術後医師の指示でバストバンドからピンクの胸帯などの柔らかい下着を着けます。

退院後の仕事や趣味について

- ◇ 退院後は体力に合わせて、仕事や趣味は入院前と同様にできます。
(温泉やプールは医師の指示があってからにしましょう。)
- ◇ 胸を圧迫するような体勢は避けるようにしましょう。
 - ・ うつぶせに寝ないようにしましょう。
 - ・ 満員電車や満員エレベーターで押されないようにしましょう。
 - ・ 当たると衝撃が大きい球技（バレーボールなど）

次回外来までに創部の腫れや赤みが強くなったり、強い痛みが出現したときは、乳腺科外来までお電話にてご相談ください。緊急で受診したほうが良いか、医師が判断します。ただし夜間、休日の場合は総合診療センターまでお電話ください。

日本医科大学付属病院（代表）03-3822-2131

乳腺科外来（内線）3388. 3389 <9:00~16:30>

総合診療センター（内線）3304. 3305 <16:30~9:00>